

はくしま

いけべひろこ 様作

2018年5月15日

第88号

発行人：齊藤 慎一郎

発行：特別養護老人ホーム白島荘

〒562-0012 箕面市白島三丁目5番50号

TEL：072-724-5511

FAX：072-720-2054

ホームページ：<http://www.osj.or.jp>メール：hakusima@osj.or.jp

振り返りと見通し

新しい年度が始まって、早一月半が経ってしまいました。気候も良くなり、4月中頃まで、まだセーターを着ている方が大勢いらっしゃったのが嘘のように思えます。この間、白島荘では4月に地域行事の「めんぎょ」や「れんげ祭り」に参加させていただき、ご利用者と一緒に職員も楽しませていただいたところです。5月には施設行事として「さつき祭り」を開催する予定となっております。ご利用者、ご家族はじめ地域の皆様にも楽しんでいただけるように企画しておりますので、ご期待ください。

さて、去年の平成29年度に白島荘グループで行った事業を簡単にご説明差し上げますと、最重点項目として「認知症ケアの強化」を上げさせていただきます。具体的に申し上げますと、特別養護老人ホーム白島荘では「認知症介護実践リーダー研修修了者」という資格の取得を推進し、その資格者を中心に「認知症ケア委員会」を開催しました。これにより日々変化するご利用者の状態把握や個々のご利用者に添った認知症ケアの検討を行い、予防と維持に努めました。また、地域の皆様には認知症サポーター養成講座を年7回、地域での集まりで骨密度チェックや認知症理解についての活動を年4回以上開催するなどして、参加人数も延100名以上となり、多くの地域住民に認知症という病気を知っていただくことができました。

その他、看取りケアの増進や機能訓練として「棒サッカー」の導入、ホームヘルパーの喀痰吸引等研修(第3号研修)の修了者の推進、地域活動支援センターでは「箕面市紙芝居コンクール」に出展し、特別賞の「箕面市議会議長賞」を受賞することができるなど、様々な事業を行いました。

今年度につきましては、大きな課題として、特別養護老人ホーム白島荘で「第三者評価の受審」があります。これは外部の福祉の専門家をお願いして、サービスの質の評価をしていただき、改善すべきところを明確にして、サービスの向上に繋げていくものです。また、箕面市立光明の郷ケアセンターでは指定管理者の更新審査がございます。これは平成16年から箕面市に指定管理者として在宅事業の運営を任せておりますが、5年定期で指定管理者の選考を行うものです。ここで、これまで行った事業を適正に評価していただき、次の指定管理期間に今以上のサービスの充実を計画し認めていただくものです。その他、様々な事業を計画しておりますので、詳しくは事業所に据え置かれている「平成30年度事業計画」をご確認ください。

今後白島荘グループは皆様にとってより良い生活の一助となるように励んでまいりますので、皆様にもご理解とご協力をお願いいたします。



荘長
齊藤 慎一郎

医務室だより

さあ! 行くぞ! 「白島荘診療所」

白島診療所の前の桜も立派になりやっとここまでやってきたのだとしみじみ思います。

思い返せば看護職員6人から始まった医務室も診療所と名前を変え現在では岸本医師を筆頭に看護職員10名、機能訓練指導員1名、事務員2名と計14名の大所帯となりました。チームワークはどこの施設にも負けないつもりでいます。

ご入居者に関しても点滴や検査なども迅速に行えた事により入院者数も減少し、入院せずに白島荘で完治した事も多くありました。本年度もご家族の協力を得ながら一日も長く白島荘で暮らして頂けるよう健康管理に努めたいと思います。

さあ、今日も笑顔でファイト!!!

担当:石津



栄養科だより



白島荘は平成26年よりクックチル方式で法人内の事業所7か所の調理を行っていましたが、4月から11か所に増え、1日3000食程度の食事を調理するために、料理長が毎日奮闘されています。そのため、白島荘で作っているお食事については、4月からすべて統一献立となり、今まで事業所ごとにそれぞれ日にちを決めて行っていた行事食(お赤飯やちらし寿司、季節メニュー)は同じ日に実施することになりました。また昨年までユニットごとに実施していたユニットランチやおやつは企画、食材の準備、調理を介護科と栄養科で協力して行っています。

第1弾は4月にマリーゴールドで実施した「すき焼き」です。春とはいうものの肌寒い時期で、いつもより少しいいお肉を用意し、鍋で調理しながら召し上がっていただきました。皆様「お肉がおいしい」「うどんがもっと食べたい」ととても喜んでいただきました。

5月以降もユニットごとに様々なユニットランチやおやつを企画しています。

担当:板野

介護科よもやま話

今季の特養よもやま話ではユニットの設えについて紹介したいと思います。各ユニットで玄関やリビング、カーテンなど特色あるものに仕上がりました。その中で今回はカモミールユニットのテラスを取り上げてみました。この写真はティータイムに撮影しました。机とベンチとパラソルを購入し、施設内でも雰囲気のある外気浴が出来ています。今後はティータイム以外にも昼食や夕食時にテラスで召し上がって頂く取り組みを行う予定です。

またこのテラスでガーデニングを行っています。ご入居者

にも花の水やりを行なって頂いています。パンジー・ひまわり・レモン・みかんを栽培しており、早く花が実るのを楽しみにされています。「なんやきれいになったな～」「雰囲気が変わりましたね」とのご入居者やご家族の声を励みに、楽しんで頂ける様に計画を立てていきたいと思っています。

是非一度、ユニットに足を運んでみて下さい。各フロアーには寛いで頂けるようにソファ等設けています。ご面会時等にご活用下さい。 担当:若尾





新入居者紹介



ただいまー!!
なつかしの白島荘に帰ってきました。
帰ってきてからどんどん元気になって
います。
普段は大相撲を観る事が楽しみです。
よろしくお願いします。

木村 清様



池部 弘子様

池部弘子です。
毎日快適に過ごして
います。
趣味はハーモニカを演
奏する事です。
ご飯は何でも食べます。
嫌いな物はありません。
お菓子が大好きです。
でも、家族と愛犬のレオ
ンちゃんに会えないの
が少し寂しいです。



酒井 八重子様

昔、刺しゅうやレース編みなどをやっ
ていました。機会があればこれからも
やってみたいです。
また、お話しをするのも大好きなので、
よろしくお願いします。



渡瀬 史子様

守口市にて生まれ、たくさんの兄弟の世話
をしてきました。
事務仕事や子育ても頑張ってきて、今でも
洗濯畳みなどお手伝いを頑張っています。
趣味のカラオケも楽しんでいきたいです。

生まれは箕面です。29歳で結婚し
3人の子どもに恵まれました。32歳
の時に独立しアルミ加工業を設立
して家族の為に一生懸命働いてき
ました。
ゴルフやカラオケが好きで、夕食後
にスナックに行って歌う事が楽し
みでした。長身で男前だと皆からよ
く言われます。よろしくお願いします。



林下 修様



小島 光子様

平成30年2月27日から、特別養護老人ホーム白島荘でお世話になっています。
生まれは兵庫県神戸市で3人兄弟です。実家は呉服屋を営んでいました。
終戦後、色々な仕事をしながら結婚し、子どもを一人授かりました。出産後は、
東京、岐阜、大阪へ引越しし、現在に至ります。趣味は社交ダンス、洋裁、旅行、
塗り絵、習字、歌(ラテン系)です。よろしくお願いします。

ユニット紹介

ハイビスカス

ユニットリーダー 桂 陽子

日々安心感を持って笑顔で過ごして頂けるよう、職員一同取り組んでまいります。

今年も外出などの企画をたくさん行い、社会との関わりも大切にしていきたいと思っています。

ご家族との繋がりを大切に、ご家族と共に生活を支えていきたいと思っております。



バジル

ユニットリーダー 吉田 楓

バジルユニットでは、一人ひとりの想いに寄り添ったケアを行うことで、自分らしい生活を継続できるように努めています。

また、ラベバジ農園ではご入居者と一緒に野菜を育て収穫し、調理して召し上がって頂いており、毎年ご入居者も職員も楽しみにしています。今後も生活の中の楽しみを大切にしていきたい、様々な事に取り組んでいきたいと思っております。



ラベンダー

ユニットリーダー 金子 久美

ラベンダーは短期入所のご利用者が生活されているユニットです。自宅での生活習慣を大事に施設でも継続できるように、ご利用者一人ひとりの個性を大切に丁寧で温かみのあるケアに努めて参ります。

ラベンダーユニット職員一同で、最大の笑顔でお待ちしております。



レモングラス

ユニットリーダー 能海 達也

レモングラスユニットはご入居者が白島荘唯一の女性ばかりのユニットです。職員も女性が増え華やかさも増しました(笑)。おかげさまでリーダーも女子力があがりそうです(笑)

ユニットでは飾りつけに力を入れながら、環境を整え、会話が弾み笑顔あふれるリビングをつくっていけるよう取り組んでいきます。ユニット入口にはポストを設置しているので、どしどしおはがき(ラブレター)をお待ちしています!



ローズマリー

ユニットリーダー 飯田 竜介

ローズマリーユニットは、ご入居者が落ち着いた静かな環境で過ごせるよう、職員一同で取り組んでいます。また、『利用者本位』をモットーに、ご入居者自身がしたいこと、望まれることをできるよう、生活の中でお手伝いできればと考えて取り組んでいます。疾病や認知症等に関わらず、一個人として、一人の人間として、ご入居者、職員共々、日々過ごしていければと思います。宜しくお願いします。



ユニット紹介

オリーブ

ユニットリーダー 北川 大輔

オリーブユニットは、ご入居者の個性を尊重し、ご入居者、ご家族が居心地良いと感じて頂けるように、職員一丸となってサービスを提供します。また、「笑顔」を大切に、ご入居者、ご家族、職員が共に笑顔になれるようなユニットを目指していききたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。



カモミール

ユニットリーダー 忠海 正人

カモミールユニットにはリビングに隣接して吹き抜けのウッドテラスがあります。晴れた日には気持ちの良い日差しが入り込み、ご入居者にティータイムを楽しんで頂きます。また、園芸にも力を入れており四季折々の植物を育て外気浴と共に自然と触れ合っています。

中央のリビングではハト時計の音と共にご入居者やご家族、職員が仲良くお話しされている事も多く、とても和やかな雰囲気ユニットです。



ジャスミン

ユニットリーダー 白井 直樹

ジャスミンユニットでは「暮らしの継続」に着目を置き、ご入居者一人ひとりのこれまでの生活歴を大切に支援していきます。

皆さんが笑顔いっぱい生活出来るよう職員一同協力していきます。



マリーゴールド

ユニットリーダー 前野 未来

マリーゴールドユニットは、職員、ご入居者共に明るく元気なユニットです。ご入居者とのコミュニケーションを大切に、日々寄り添う気持ちを忘れないようにしています。

また、ご入居者一人ひとりに合った援助に力を入れ、その方らしい生活が送れるよう職員一丸となり情報収集、情報交換に取り組んでいます。



ミント

ユニットリーダー 澤田 優美子

ミントユニットは男性1名、女性9名からなるユニットです。ご入居者の生活に着目しながら、安心して寛いで過ごして頂けるようサービスに取り組んでいきたいと思ひます。

また、お一人お一人の思いを大切に、笑顔溢れる暮らしが出来ようスタッフ一同頑張りますので、どうぞよろしくお祈いします!



グループホーム 「華の家」通信

華の家近況

今年の取り組みは「できることをしていただく環境作り」とし、今「華の家」では家事等への参加機会を少しずつ広げています。

まずはお願いしてみることで、無理強いはいらない事からご利用者の「今できる事」をサポートしています。

「この辺まででええか?」「ありがとうございます、とっても助かります」ある日の日常です。



生活環境「華の家の春」もご利用者と手作りです。まずは、下絵に色塗り、出来たらはさみで切って、思うように飾り付け。「この辺?」「もうちょっと右かな?」とっても楽しそうです。

身体機能も「今できる事」をサポート。

「今朝は目覚めも良いので少しだけ歩きましょう。」ご自身でバランスを取り、歩幅は短いですが少しずつ歩かれます。もちろん、危険の無いようにいつでも支えられるようスタッフが、もう一人控えています。



「華の家」ではブログを随時更新しています。ぜひ日常の様子をご覧ください。

担当：秋元

在宅応援回

ラベンダーユニットでは、この3月から4月にかけてユニット玄関の設えを大幅にリニューアル致しました。職員とご利用者でアイデアを出し、買い物へ行き、細かい所を調整し完成する事ができました。

白い姿のネズミさんですが、実は最初にラベンダーに来た時は違う色だったのです。ある日「ネズミさん出張中」と置手紙を残しご不在に…出張から戻られると今の白い姿に変身されていました!ネズミさんの変身により玄関がさらに華やかになりました♪

白いベンチにはボランティアの方が作って下さる人形を飾らせて頂いています。4月は桜の季節という事で「お花見弁当」を作っておきました!!いつも季節に因んだ飾りを届けて下さるので、ラベンダーの玄関では目で見て季節を楽しめます♪

白島荘ではどこのユニットへ行っても玄関に違いがあります。白島荘に来られた際は、ぜひユニットの玄関の違いを楽しんで頂けたらと思います。(*^_^*)ちなみにネズミさんは色違いで他のユニットにもいます!そんな発見も楽しんでみてはいかがでしょうか♪ 担当:金子



光明の郷ケアセンター ズームアツプ



「光明の郷ケアセンター」では随時、見学・相談・体験の受け入れを行っております。お気軽にお問合せ下さい。

地域活動支援センターの紹介

地域活動支援センターでは、2月頃より手作り紙芝居を作成しています。毎年箕面市の手作り紙芝居コンクールに出展するために1から紙芝居を作成しています。去年は初めて特別賞箕面市議会議長賞を受賞することが出来たので、「今年も」という思いでご利用者・職員力を合わせて作成しています。どのような紙芝居が出来たかは、箕面市の中央図書館で展示されますので是非見に行ってみて下さい。また、その他にも光明の郷ケアセンター周辺を散歩したり、喫茶や季節に合わせた行事等を行ったりし日々笑顔で活動しています。光明の郷ケアセンターにお越しの際には是非3階にもお越し下さい。



担当:浦松



生活介護

白島荘生活介護事業所「フレンドカラー」では、生産活動を中心に日々の活動を行っており、紙漉き作成、名刺作成を中心に作業を行っています。



また、4月より新たに図書館の本の修理作業にも挑戦していこうと思っています。委託で行う作業なので期日があるのですが、ご利用者が「やってみよう」とおっしゃられたので挑戦することになりました。自分たちが直した本が図書館に並ぶのは自信にも繋がると思います。



また、作業以外にも外出行事・おやつレクリエーション等も行っています。これからもご利用者には様々な体験を行って頂き、日々充実した時間を過ごして頂けるように職員一同努めていきます。



担当:浦松

小規模多機能「ひねもす」

温かい日も多くなり「ひねもす」では、ご利用者と一緒で近隣の公園へ散歩に出掛けたり、ドライブに行くなど外出をして、新しい季節を感じて頂けるよう取り組みをさせて頂いています。また、おやつレクリエーションでは皆様、思い思いの盛り付け



をされ笑顔いっぱい楽しんでいます。



住み慣れたご自宅で安心して生活ができるよう一人ひとりの思いに寄り添いながら様々な事に取り組んでいきたいと考えています。随時、見学や体験利用の受け入れをさせて頂いていますので、お気軽にお問合せ下さい。



担当:岡田

高齢者デイサービスの紹介

高齢者デイサービスでは毎月さまざまなボランティアの方が来て下さり、楽しいひと時を届けて下さっています。4月に行われた演芸会ではプロの歌手やトロンボーン奏者の方が来られ、迫力ある舞台を演出して下さいたり、職員が女装をして寸劇や踊りに参加したりと大いに盛り上がりました。5月末にはマジックショーや6月初めにはフラダンスを予定しています。また、折り紙教室や三線演奏や紙芝居等も定期的に予定しています。職員だけではできないこともボランティアの方のお力をお借りして、ご利用者の生活の中に楽しみが増え、「光明の郷に行っても良かった。」と言っていただけでもこれからも充実した時間をお届けしていきます。



担当:宮島

光明の郷相談支援センター

光明の郷相談支援センター「はくしま」で障害者(特定と児童)の計画相談を承っております平瀬と申します。箕面市ではまだまだ課題やニーズがたくさんあり、解決に向けて少しずつ状況把握を行い、今後何が出来るのかを検討しながら、ご利用者に寄り添ってその人らしい生活を送っていただけるようサポートしていきます。現在の内訳は特定が42名、児童が25名の67名を、箕面全域を担当させて頂いています。

障がいサービスのこと、更新申請等、また今の生活で何か困っていることや相談したいことがあれば気軽にご連絡ください。お待ちしております。

担当:平瀬

新人&転入職員のご紹介

新人



ローズマリーユニット
森川 美里

1月から白島荘でお世話になっています森川美里です。まだまだ新しい環境で慣れないこともありますが、ご入居者と毎日楽しく関わり、日々成長出来る様に頑張ります。宜しくお願い致します。

新人



バジルユニット
橘 亜美

バジルの橘亜美です。新卒で初めての職場で解らないこともたくさんありますが頑張ります。緊張しいで人見知りですが宜しくお願いします。

転入



ミントユニット 介護主任
澤田 優美子

ユニット型の特養は初めてのなので、毎日クワクドキドキしながら落ち着かない気持ちで過ごしています。寄り添う気持ちを大切になんげ頑張ってまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

転入



レモンガラスユニット
松上 小花子

春日丘荘「彩の家」から転動してきました。レモンガラスユニット担当の松上小花子です。趣味は一眼レフカメラ、ロックバンドのライブ観戦です。早く白島荘に慣れるよう頑張っていきたいと思っています。元気を取り柄にご入居者、ご家族から信頼される職員を目指していきます。皆さんよろしくお祈りいたします。

転入



白島荘在宅サービス科長
高島 泰弘

4月1日より、白島荘在宅サービス科長として着任しました高島泰弘と申します。生まれも育ちも大阪なので、私生活で箕面エリアを行動する事が多く、とても親近感があります。一日でも早く業務になれて、白島荘の一員として地域貢献やサービス向上に取り組んでいけるように頑張ります。今後ともよろしくお祈りいたします。

転出職員のご紹介

転勤職員

北口 真一 総括主任介護職員
→特別養護老人ホーム
光明荘に転勤

齋藤 あゆみ 介護職員
→特別養護老人ホーム
みずほおおぞらに転勤

大久保 賢太郎 在宅サービス科長
→原田介護予防センターに転勤



★ボランティア募集★

活動内容

特別養護老人ホーム白島荘、
光明の郷ケアセンター
などでのボランティアに興味のある方、
まずはお電話下さい。

○お話し相手、行事補助、クラブ活動、喫茶補助、
その他、何か取り組みたいことなどあれば
お気軽にご連絡下さい。

○お問い合わせ ☎ 072-724-5511 担当 熊倉

見学・受付について

○入所、ご利用についてのご相談なども含め、お気軽にお越しください。なお、見学をご希望される方は事前にお電話にてご予約いただいた上、お越し下さいますようお願い致します。特別養護老人ホーム以外にもデイサービスセンターやケアマネジャー、ホームヘルパーなどのご相談、ご利用についてなども、まずはお電話下さい。

○お問い合わせ ☎ 072-724-5511 担当 大西・朴

編集後記

暖かくなり、少し動くだけで汗ばむ季節になってきました。そして、今年も出会いと別れがありました。一年があつと言う間に過ぎていく中で、ご利用者・ご入居者の記憶にはどのようなことが残ったのでしょうか。少しでも嬉しいこと楽しかったことを覚えていてほしい、ほんやりでも良いから「そんなことあったな」と思い出してほしい。私たちはまた一年、そのまた一年、ご利用者・ご入居者の記憶の中に残り続けていけるよう新たな白島荘メンバーで楽しく笑いが溢れる施設にしていきたいです。